特 別 会 計

特 別 会 計

特別会計決算状況

(単位 千円,%)

									比	較
	X		5	}			令和3年度 決算額(A)	令和 2 年度 決算額 (B)	増減額(A)-(B)	$\frac{\text{(A)}-\text{(B)}}{\text{(B)}} \times 100$
				歳	7	V	306, 756	427, 467	△ 120,711	△ 28.2
母資	子父子 金 貸斥	寡婦福 † 金 会	祉計	歳	Ł	出	215, 884	249, 323	△ 33, 439	△ 13.4
				差	引	頁	90, 872	178, 144	△ 87,272	△ 49.0
				歳	7	N	80, 792	72, 976	7,816	10.7
農資	業 金	改 会	良計	歳	Ł	Ħ	28, 935	28, 294	641	2. 3
				差	引着	頁	51,857	44, 682	7, 175	16.1
				歳	7	\	99, 494	93, 102	6, 392	6. 9
県施	有极	乾 一	林計	歳	Ŀ	H	70, 531	65, 582	4, 949	7. 5
				差	引	頁	28, 963	27, 520	1, 443	5. 2
				歳	7	\	101,862	312, 009	△ 210, 147	△ 67.4
		美者等設 力成費会		歳	ļ.	Ħ	46, 829	255, 087	△ 208, 258	△ 81.6
				差	引着	頁	55, 033	56, 922	△ 1,889	△ 3.3
				歳	7	۸	501, 957	906, 644	△ 404,687	△ 44.6
用取	地 得	先 会	行計	歳	Ŀ	H	262	454, 688	△ 454, 426	△ 99.9
				差	引着	湏	501, 695	451, 956	49, 739	11.0
				歳	7	٨	5, 073, 682	4, 967, 819	105, 863	2. 1
収	入証	紙 会	計	歳	Ŀ	Ц	4, 796, 320	4, 674, 043	122, 277	2. 6
				差	引着	頂	277, 362	293, 776	△ 16,414	△ 5.6
				歳	;	٨	873, 923	936, 422	△ 62,499	△ 6.7
林資	業 金	改 会	善計	歳	ŀ	Ħ	270, 927	360, 935	△ 90,008	△ 24.9
				差	引着	頂	602, 996	575, 487	27, 509	4. 8
		_		歳		٨	100, 228, 842	100, 841, 323	△ 612, 481	△ 0.6
公	債 管	理 会	計	歳	ŀ	H	100, 228, 842	100, 841, 323	△ 612, 481	△ 0.6
				差	引着	頂				
				歳		λ	141, 499, 383	202, 606, 049	△ 61, 106, 666	△ 30.2
中資	小 企 金	業 長 会	興計	歳	- 1	H,	141, 499, 383	202, 606, 049	△ 61, 106, 666	△ 30.2
				差	引着	頂				
		-		歳	,	٦,	54, 592	46, 673	7, 919	17. 0
新	エネル	ギー会	計	歳		Ц	330	361	△ 31	△ 8.6
				差	引	須	54, 262	46, 312	7, 950	17. 2

		-							•		比	較	
区分	ो 		令決	和算	3 額	年 度 (A) 	令決	和算	2 額 —	年 度 (B)	増減額(A)-(B)	(A) – (B)	×100
	歳	入	. 1	90,	476	, 460	1	86,	805	, 292	3, 671, 168		2. 0
国民健康保険会計	歳	出	1	81,	119	, 234	1	74,	179	, 858	6, 939, 376		4. 0
	差	引報		9,	357	, 226		12,	625	, 434	△ 3, 268, 208	Δ	25.9
	歳	入	. 4	39,	297	7, 743	4	98,	015	, 776	△ 58, 7 18, 033	Δ	11.8
合 計	歳	Н	4	28,	277	, 477	4	83,	715	, 543	△ 55, 438, 066	Δ	11.5
	差	引額	į	11,	020	, 266		14,	300	, 233	△ 3, 279, 967	Δ	22.9

[※]特別会計及び合計欄はそれぞれ千円単位での表示のため、各特別会計の数値の合計と合計欄の数値は一致しない。

1 母子父子寡婦福祉資金貸付金

決算額 215,884 千円

母子福祉資金、父子福祉資金及び寡婦福祉資金の貸付により、母子家庭の母、父 子家庭の父及び寡婦の自立促進、またその扶養する児童の修学・修業を支援した。

	母子福	a 社資金	父子福	ā祉資金	寡婦福	祉資金
区 分	件数	貸付額	件数	貸付額	件数	貸付額
	(件)	(千円)	(件)	(千円)	(件)	(千円)
事業開始資金						
事業継続資金				·		
修学資金	64	41,650	4	3,854	3	1,900
技能習得資金	3	2, 182				
修業資金	2	657				
就職支度資金	- '			:		
医療介護資金						
生活資金	3	2, 475				
住宅資金						
転宅資金	2	465				
就学支度資金	15	4, 709				
結婚資金						
計	89	52, 138	4	3, 854	3	1,900

2 農業改良資金

決算額

28,935 千円

将来、効率的かつ安定的な農業経営の担い手に発展するような青年等の就農を促進するため、就農計画の認定を受けた認定就農者等を対象に、貸し付けた就農支援資金の過年度分に係る償還業務を行った。

なお、平成29年度以降、新規貸付はなく、償還業務のみ行っている。

3 県有模範林施設費

決算額

70,531 千円

大桁経営区(富岡市)ほか 13 団地 4,336ha の県有林について、巡視業務等により 適正に管理した。

その結果、森林を健全な状態に保ち、県土の保全、水源涵養等公益的機能を高めるとともに、県有財産の造成に寄与した。

·生産物売払収入:18,321 千円 (対前年比 146.4%)

4 小規模企業者等設備導入資金助成費

(1)小規模企業者等設備導入資金貸付

決算額

1,440 千円

平成22年度から新規貸付を休止し、過年度分の債権管理のみを行った。

(2)中小企業高度化資金貸付

決算額

10,504 千円

当年度の新規貸付はなく、過年度の債権管理のみを行った。

5 用地先行取得

決算額

262 千円

新たな用地取得はなく、適切な事務執行に必要な法規集等の整備のみを行った。

区 分	事	業	内	容	金 額
先行取得用地管理	需用費等				262 千円

6 収入証紙

決算額

4,796,320 千円

収入証紙の売りさばき代金を収納し、証紙による使用料、手数料及び県税の納付 実績に基づき、所管所属に繰り出した。また、証紙購入者等からの請求により買戻 しを行った。

・一般会計への繰出額等

		区分	金額
	使	用料	70,590 千円
一般証紙	手	数料	2, 862, 241
	県和	说 (狩猟税)	17,605
自動車税	県	種別割	624, 129
証 紙	税	環境性能割	953, 957
その他繰出金	:(預	金利子、軽自動車税環境性能割等)	265, 201
		小 計	4, 793, 723
証紙買戻し			2, 597
		合 計	4, 796, 320

7 林業改善資金

(1)林業·木材産業改善資金貸付

決算額

227 千円

林業・木材産業改善資金助成法に基づく、素材生産における木材流通の合理化や 安定的な木材供給体制の整備などを目的とした、新しい生産方式の導入や労働安 全施設の整備、新規従事者の養成・確保等に係る中長期の無利子の制度融資である。 なお、当年度の新規貸付はなかった。

また、債権の保全及び回収に関する事務を一部委託した。

区	分	事 業 内 容	事 業 費
事務	委 託	債権保全及び回収事務	227 千円

(2)林業後継者特別対策資金貸付

決算額

132 千円

林業・木材産業改善資金を補完し、安定的な木材供給体制のための施設整備及び 近代的な林業を担う者の養成、確保及び定住促進に係る低利の制度融資である。な お、当年度の新規貸付はなかった。

また、債権の保全及び回収に関する事務を一部委託した。

区			分	事 業 内 容		事	業	費
事	務	委	託	債権保全及び回収事	务		104	千円

(3)木材産業等高度化推進対策

決算額 270,568 千円

林業経営基盤の強化等の促進のための資金の融通等に関する暫定措置法に基づ く、木材の生産及び流通の合理化を促進し、木材供給の円滑化を図ることを目的と した、合理化計画又は林業経営改善計画の認定を受けた事業者に対する運転資金 に係る低利の制度融資である。

預	託	A		年間	融資	累	計	£	F度:	未融資	資 残 高
頂	pL	金	件	数	金		額	件	数	金	額
1	80,00	0 千円	4	4 件	147	, 45	4 千円	;	3 件	47,	216 千円

区 分		事	業	内	容		事	業	費
借入金返済]	頁託原	資借	古入 :	金返済	:	Ģ	90,000	千円

8 公債管理

(1)全国型市場公募地方債

決算額 <u>80,896,936</u> 千円

市場公募地方債の元金、利子及び発行に関わる公債諸費(引受手数料、受託手数 料、元利金支払手数料等)の支出を行った。

	Þ	ζ	5	}		金	額	備	考
公	債	元	金			38, 333,	000 千円		
公	債	利	子			2, 326,	083		
公	債	諸	費			237,	853		
	引	受	手	数	料	143,	000		
	受	託	手	数	料	5,	500		
	元和	间金	支払	手数	料	8,	794		
	新	規記	録	手 数	料	1,	145		-
	借		换		分	79,	414		
一般	安会記	计繰出	出金			40,000,	000	市場公募地方值	责 発行相当額
		合	計			80, 896,	936		

(2)住民参加型市場公募地方債(ぐんま県民債)

決算額

1,603,494 千円

令和3年度は、前年度に引き続き、市場環境を踏まえて県民債の発行を休止し、 既発行の市場公募地方債の元金、利子の支出を行った(平成13年度から平成18年 度までは病院事業会計で発行)。

区	分	金 額
公 債	元 金	1,582,800 千円
公 債	利子	20, 694
合	計	1, 603, 494

(3)減債基金積立

決算額 17,728,412 千円

翌年度以降に償還を迎える満期一括償還方式の県債について、償還時に備えるた

め、前年度末発行累計額の30分の1相当額を減債基金へ積み立てた。

また、減債基金の基金運用益の積立を行った。

区 分	金 額	備考
元金相当額の積立	17,000,004 千円	前年度末発行累計額(5,500億円)
		※令和3年度償還分300億円を除いた
		額の30分の1相当額を積み立て
基金運用益の積立	728, 408	
合 計	17, 728, 412	

9 中小企業振興資金

(1)小口資金融資

決算額

92,356 千円

中小企業者の信用力・担保力の不足を補い、小口資金の融資促進を図るため、信 用保証料の一部を補助した。

区分	融資件数	融資額
新規貸付分	1,831 件	9,360,720 千円
継 続 分	8,400	24, 932, 216
計	10, 231	34, 292, 936

区分	保証料補助額
上期	43,144 千円
下 期	49, 212
計	92, 356

⁽注) 継続分の件数・融資額は前年度末の融資残高。

(2)小規模企業事業資金融資

決算額 1,399,904 千円

小規模企業者の経営安定と振興を図る融資を金融機関と協調して実施した。

区分		分	融資件数	融資額	県から金融機関への預託額
新規貸付分		付分	505 件	2,139,023 千円	195,954 千円
継	続	 分	3, 197	7, 872, 576	1, 203, 950
	計		3, 702	10, 011, 599	1, 399, 904

(注) 継続分の件数・融資額は前年度末の融資残高。また、継続分の預託割合は年 度によって異なる。

(3)中小企業パワーアップ資金融資

決算額 291,773 千円

積極的な経営革新、新技術の開発等により競争力の強化等を図ろうとする中小 企業者を支援する融資を金融機関と協調して実施した。

区分		分	融資件数	融資額	県から金融機関への預託額
新規	見貸	付分	2 件	105,000 千円	1,845 千円
継	続	分	119	1, 197, 955	289, 928
	計		121	1, 302, 955	291, 773

(注) 継続分の件数・融資額は前年度末の融資残高。また、継続分の預託割合は年 度によって異なる。

(4)経営サポート資金融資

決算額 18,426,804 千円

新型コロナウイルス感染症等により売上高等が減少し、資金繰りに困窮する中小企業者を支援する融資を金融機関と協調して実施した。また、本資金の一部メニューである新型コロナウイルス感染症対策資金では、利用者の負担を軽減するため、信用保証料を半額補助した(令和3年9月30日融資実行分まで)。

区分	融資件数	融資額	県から金融機関	区分	T
			への預託額		
新規貸付分	2,342件	32,137,148千円	5,844,096千円	上期	Π
継続分	3, 464	47, 198, 387	12, 146, 141	下期	
計	5,806	79, 335, 535	17, 990, 237	計	Γ

区分保証料補助額上期339,722千円下期96,845計436,567

(注) 継続分の件数・融資額は前年度末の融資残高。また、継続分の預託割合は年度によって異なる。

(5)緊急経営改善資金融資

決算額 <u>154,872 千円</u>

売上減少の影響で、過去に借り入れた県制度融資の返済が負担となっている中 小企業者に対して、借換により返済負担を軽減する融資を金融機関と協調し実施 した。

区	分	融資件数	融資額	県から金融機関への預託額
新規	貸付分	3 件	105,019 千円	
継	続 分	69	699, 875	154,872 千円
	計	72	804, 894	154, 872

- (注) 継続分の件数・融資額は前年度末の融資残高。また、継続分の預託割合は年度によって異なる。
- (注) 本資金は既往債務の借換資金のため、県からの当年度の新規預託額は生じないが、前年度までの融資に係る県からの継続預託額が生じる。

(6)創業者・再チャレンジ支援資金融資

決算額 644,488 千円

新たに事業を始めようとする者や創業間もない中小企業者を支援する融資を金融機関と協調し実施した。

	<u>X</u>	分	融資件数	融資額	県から金融機関への預託額
新規	見貸	付分	143 件	818,530 千円	182,370 千円
継	続	分	449	1, 517, 692	462, 118
	計		592	2, 336, 222	644, 488

(注) 継続分の件数・融資額は前年度末の融資残高。また、継続分の預託割合は年度によって異なる。

(7)経営力強化アシスト資金融資

決算額 663,552 千円

金融機関や外部専門機関の支援を受けて経営改善に取り組む中小企業者を支援する融資を金融機関と協調して実施した。

区 分 融資件数		融資件数	融資額	県から金融機関への預託額	
新規	貸作	寸分	58 件	887,024 千円	2,051 千円
継	続	分	450	6, 650, 882	661, 501
	計		508	7, 537, 906	663, 552

- (注) 継続分の件数・融資額は前年度末の融資残高。また、継続分の預託割合は年度によって異なる。
- (注) 本資金は既往債務の借換が可能な資金であり、借換部分は県からの当年度 の新規預託額は生じないが、前年度までの融資に係る県からの継続預託額が 生じる。

(8)新型コロナウイルス感染症対応資金融資

決算額 117, 151, 140 千円

国の経済対策における資金繰り対策に伴い、新型コロナウイルス感染症により 影響を受けた中小企業者を支援する融資を金融機関と協調して実施した。また、利 用者に対して年間利子相当額の補助を行った(補助額 4,168,490 千円)。

区 分 融資件数		融資額	県から金融機関への預託額	
新規貸付分	600 件	7,241,431 千円	6,974,489 千円	
継続分	26, 483	369, 986, 549	106, 008, 161	
計	27, 083	377, 227, 980	112, 982, 650	

(注) 継続分の件数・融資額は前年度末の融資残高。

10 新エネルギー

決算額

330 千円

新エネルギーの普及を図るため、県有施設4か所に設置した太陽光発電設備の 運用管理を行った。

区 分	発電出力	J	売電収入	事業費
		年間出力		待機電力料金
利根沼田振興局庁舎	47.5 kW	47,000 kWh/年	1,809 千円	16 千円
富岡合同庁舎	40.0	46,000	1,596	23
県民健康科学大学	44. 0	53,000	2,320	25
館林高等特別支援学校	44.0	53,000	2, 216	23
計	175.5	199,000	7,941	87

発電設備に係る火災保険料	243 千円
In	

11 国民健康保険

決算額 181, 119, 234 千円

財政運営の責任主体として、市町村ごとの国保事業費納付金の額の決定や、市町村が保険給付に必要となる費用の支給を行うなどの財政運営に取り組むとともに、 医療費適正化のための保健事業に対する支援などを行った。

区分	決 算 額
国民健康保険運営費	181,065,830 千円
保険給付費等交付金	141, 645, 278
後期高齢者支援金	25, 819, 920
前期高齢者納付金	49, 125
介護納付金	9, 373, 527
病床転換支援金	94
特別高額医療費共同事業拠出金	225, 635
交付金等過年度償還金	3, 952, 251
国民健康保険者運営費	23, 769
国民健康保険財政安定化推進費	154
一般会計繰出金	29, 481
計	181, 119, 234